開講科目名 / Course	自然災害と防災・減災/Natural disaster and disaster management		
時間割コード / Course Code	G1000691 G1		
開講所属 / Course Offered by	共通 /		
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q		
曜限 / Day, Period	金/Fri 4		
開講区分/semester offered	後期 / the latter term		
単位数 / Credits	2.0		
学年 / Year	1,2,3,4		
主担当教員/Main Instructor	此松 昌彦/Konomatsu Masahiko		
科目区分 / Course Group	אושם בין אוויסען		
授業形態 / Lecture Form			
教室 / Classroom			
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	別所 寛人(保健センター)、西川 一弘(大学共通)、此松 昌彦/Konomatsu Masahiko(教育学部(教員))、塚田 晃司/Kouji Tsukada(システム工学部(教員))、平田 隆行 /Takayuki Hirata(システム工学部(教員))		
授業の概要・ねらい /Course Aims	和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センターでは、学生たちが身近な自然災害に備えるために教養科目を開設する。近年、地震、津波、洪水、高潮、土砂災害が頻発している。そのため備えるための基礎的な知識を身に着ける。そこでこの講義では災害の概要から、災害時での行動、災害後の活動、平時での普段からの備える活動にわけて講義する。専任教員と外部の専門家によって講義する。 この科目は日本損害保険協会、和歌山県社会福祉協議会、NPO法人日本防災土機構、県庁職員などをゲストスピーカーに招いて災害時の損害保険の必要性、災害ボランティアの活動、防災士の活動について事例紹介し、防災は広い分野から成立していることを学びます。		
到達目標 //Course Objectives	自然災害について基礎的なレベルや一般的な備えについて理解することができる。		
/Course Objectives 成績評価の方法・基準 /Grading Policies/Criteria	原則的に各回でレポート課題やミニテストなどを行い評価します。それをもとに平均化します (90%)。さらにゲストの回では、レポートなどを出さずにリアクションペーパーを書いてもらい 出席の態度として評価します(10%)。提出物がないと減点の対象になります。		
教科書 / Textbook	特になし。事前に配布資料をMoodleなどでダウンロードをすることができる。		
参考書・参考文献 /Rreference Book	講義時に紹介します。		
履修上の注意 ・メッセージ /Notice for Students	原則的にMoodleによる遠隔授業になる。対面授業はありません。		
履修する上で必要な事項 /Prerequisite	特になし		
履修を推奨する関連科目 /Related Courses	教養科目の災害科学を履修した学生は、これも履修することで防災について総括的に学ぶことができる。		
授業時間外学修についての指示 /Instructions for studying outside class hours	授業計画に沿って、事前学習と復習を行うこと。さらに授業に関連する災害や防災に関することなど自主的学習を求めます。授業時間の約2倍の時間外学習が必要です。		
その他連絡事項 /Other messages	特になり		
授業理解を深める方法 /How to deepen your understanding of classes	なし		
オフィスアワー /Office Hours	授業時期:後期 金曜日3限 訪問先 東3号館 北417 此松研究室 なお会議や出張などの場合もあるため、可能な限り事前にメール (matsu@wakayama-u.ac.jp)で予約 下さい。 また他の教員の質問もまとめて受付ます。		
科目ナンバリング /Course Numbering	C0116002J		
高等教育無償化に関する特記事項 /Special note on free higher education			

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時)	主題と位置付け(担当)		備考
/Time (date and time)	/Subjects and instructor's position	/ Methods and contents	/ Notes
		ガイダンス・身近でできる地震対策(此	
		松)	
		南海トラフ地震と中央構造線活断層系に	
		よる地震と被害 (此松)	
		災害と危機管理(此松)	
		避難所運営と仮設住宅の暮らし(此松)	
		災害と流言・風評被害(此松)	
		災害と情報(情報の入手と発信)(塚田	
)	
		災害と損害保険(此松)(ゲスト:日本	
		損害保険協会近畿支部)	
		災害と交通インフラ (西川)	
		災害医療(別所)	
		災害とボランティア活動(此松)(ゲス	
		ト:和歌山県社会福祉協議会)	
		行政の災害対応(此松)(ゲスト:片家	
		康裕氏)	
		耐震診断と補強(平田)	
		地域の自主防災活動とこれからの和歌山	
		の防災(此松)(ゲスト:今西武氏)	